

# まちの駅連絡協議会の概要

## 1. 設立の趣旨

まちの駅は、市町村の行政域を越えた連携を目指して、地域住民や来訪者が求める地域情報を提供する機能を備え、人と人の出会いと交流を促進する拠点です。また、まちづくりの拠点となり、他のまちとも連携する拠点としての役割も担うものです。

このまちの駅の考え方が、各地の市町村だけでなく、民間企業や住民活動団体、NPO 団体などからも、自分たちのまちを活性化するキーワードとして注目されてきました。

この「まちの駅連絡協議会」は、まちの駅に取り組んでいる市町村・団体などが、まちの駅の設置を通して、地域やセクターを越えた交流連携活動を行い、ゆたかなまちづくり、くにづくりのためのネットワークをつくることを目的としています。

## 2. 参加状況

数年前から、さまざまな地域において、周辺市町村が(多くは県境を越えて)共同で社会実験を行ってきています。常設されているまちの駅(56ヶ所 2003.4.23 現在)と社会実験参加市町村(2002年参加箇所...122ヶ所 2001年以前参加箇所...約150ヶ所)を合わせると、既に約250の市町村・団体がまちの駅に取り組んでいることになります。なお、情報発信のみで参加(2001年インタ・ネット博覧会「まちパビ」)したまちの駅も100近くにのぼり、この中から次々と実際のまちの駅としてオープンしています。また、今後まちの駅の設置を検討する予定のある市町村・団体も増えてきました。



これらの取り組みの中でも、とくに、常設のまちの駅(現在56ヶ所、準備中含む)の設置・運営者を対象としたネットワークづくりを進めています。

### 常設のまちの駅リスト

- 1.北海道帯広市/まちの駅スポットサロン/帯広 NPO28 サロン、
- 2.北海道帯広市/川の駅 十勝川/十勝川インフォメーションセンター、
- 3.北海道白老町/しらおい創造空間「蔵」/(同名称)、
- 4.青森県八戸市 まちの駅はちのへ/(同名称)、
- 5.岩手県新里村/新里村 まちの駅/新里ふるさと物産センター、
- 6.茨城県結城市/大人と子供の遊学の杜駅/ 富士見幼稚園、
- 7.栃木県田沼町/地ビールと食の駅/ブルワリーレストラン「ホップの森」、
- 8.栃木県大平町/香秘と芸術と人の駅/香秘 銀河鉄道 地球ステーション MOE、
- 9.栃木県葛生町/フレソコ画の駅/葛の里香番館、
- 10.群馬県前橋市/アートの駅/セントポールギャラリー、
- 11.群馬県子持村/白井宿の駅/道の駅こまち、
- 12.群馬県新治村/たくみの駅/たくみの里 豊楽館、
- 13.群馬県新治村/農の駅/たくみの里 フルーツランドボミエ、
- 14.群馬県伊香保町/まちの駅ふるさと交流館/(同名称)、
- 15.群馬県太田市/ネットカフェまちの駅おおた/BUS ターミナルおおた、
- 16.群馬県伊勢崎市/健康の駅/美原記念病院、
- 17.埼玉県杉戸町/まちの駅 アグリパークゆめすぎと/(同名称)、
- 18.埼玉県熊谷市/まちの駅 くまがや/(同名称)、
- 19.東京都町田市/まちの駅 ぼっぼ町田/(同名称)、
- 20.新潟県長岡市/ながおか まちの駅/ながおか市民センター、
- 21.新潟県柏崎市/海の駅/SEA YOUTH 雷音、
- 22.新潟県柏崎市/まちの駅・ヒューマンステーション/TEPCO プラザ 柏崎(カムフイー)、
- 23.新潟県新津市/まちの駅 ぼっぼ/(同名称)、
- 24.新潟県吉川町/まちの駅 よしかわ/まちの駅 よしかわ 杜氏の郷、
- 25.新潟県津南町/雪の駅/津南地域活性化センター、
- 26.新潟県中里村/深谷の駅/ラビース雪街道、
- 27.新潟県中里村/縄文の駅/中里村ショッピングセンターユーモール、
- 28.富山県高岡市/まちの駅 たかおか/(同名称)、
- 29.富山県 氷見市 ひとつひとつがであう まちの駅ひみ/Laぶりー茶屋、
- 30.富山県 福岡町/まちの駅 ふくおか/(同名称)、
- 31.福井県 鯖江市 まちの駅/漆のれん会、
- 32.山梨県南アルプス市/まちの駅/柳形 まちの駅、
33. 山梨県南アルプス市/まちの駅/まちの駅 しらね(準備中)、
34. 山梨県南アルプス市/まちの駅/ワーカーズおへそ(準備中)、
- 35.山梨県鯉沢町/温泉の駅/かじかの湯、
- 36.山梨県中富町/和紙の駅/なかとみ和紙の里、
- 37.山梨県八田村/まちの駅/湧泉の里、
- 38.岐阜県大垣市/大垣 まちの駅/大垣商工会議所、
- 39.静岡県芝川町/健康の駅/社会福祉法人 湖成会 介護老人福祉施設 百恵の郷、
- 40.静岡県富士宮市/まきばの駅/富士ミルクランド、
- 41.愛知県犬山市/まちの駅 いぬやま/犬山まちづくり拠点施設、
- 42.三重県松阪市/まちの駅 松阪「寸庵」/(同名称)、
- 43.島根県平田市/まちの駅スペース/(同名称)、
- 44.島根県東出雲町/東出雲町 まちの駅/(同名称)、
- 45.岡山県新庄村/まちの駅 新庄/脇本陣木代邸、
- 46.山口県久賀町/まちの駅 くか/グリーンステイながうら、
- 47.山口県由宇町/まちの駅 ゆう/町粹サロン、
- 48.山口県由宇町/(健康の駅)/(準備中)、
- 49.山口県周東町/(酒蔵の駅)/旭酒造(準備中)、
- 50.香川県池田町/海の駅 小豆島ふるさと村/小豆島ふるさと村、
- 51.香川県 高松市/(-未定-/高松市(準備中)、
- 52.愛媛県大洲市/大洲まちの駅 あさもや/大洲まちの駅 あさもや、
- 53.高知県高知市/(-未定-/高知 NPO(準備中)、
- 54.福岡県甘木市/ほとめぎの駅/甘木・朝倉まちづくり情報センター、
- 55.長崎県 平戸市/(癒しの駅)/ヒーリング科学研究所(準備中)、
- 56.鹿児島県鹿児島市/まちの駅 宇宿/(同名称)

### 3.活動内容(まちの駅連絡協議会会則 第4条より)

- 1.の趣旨に従い、まちの駅連絡協議会では、以下の事業を行うことを予定しています。
- ・まちの駅の情報の標準化による情報の共同発信に係わる諸活動
  - ・まちの駅どうしの交流連携に係わる諸事業(印刷物の共同作成、各種イベント・シンポジウム、特産品の紹介・斡旋、人材研修等)、企画、運営、調整等
  - ・各種実務者、専門家等の人材紹介、斡旋
  - ・まちの駅の発展に向けての調査研究活動
  - ・その他、まちの駅ネットワーク推進に係わる諸活動

### 4.運営資金

運営資金は、主に 参加市町村・団体等の年会費、 フォーラム開催費、 印刷物販売、 コンサル収入、 その他(補填分等)でまかないます。

- ・年会費(正会員)
  - 団体会員...年間一口3万円(原則的に二口以上納入)
  - 個人会員...年間一口1万円
- ・その他の運営費用の詳細については、別紙「まちの駅連絡協議会運営費予算案」をご参照ください。

### 5.これまでの経緯

- 01...平成 10 年 3 月 21～29 日:長野～山梨～静岡県の 10 市町村にて予備実験  
地域連携推進に向けた、市町村ネットワーク形成のための拠点づくりの実験開始
- 02...平成 10 年 10 月 24 日～11 月 23 日:秋田～岩手県の 9 市町村にて社会実験
- 03...平成 10 年 11 月 2 日～12 月 31 日:長野～山梨～静岡県の 18 市町村にて社会実験
- 04...平成 11 年 1 月 29 日「連携センター(現:まちの駅)」名称確定フォーラム
- 05...平成 11 年 2 月 22 日～3 月 8 日:福岡県の筑後・八女地域 8 市町村にて社会実験
- 06...平成 11 年 5 月 15 日「まちの駅」:シンボルマーク最終選考会(第 4 回首長交流会にて)
- 07...平成 11 年 7 月 25 日～10 月 11 日:秋田～岩手県の 9 市町村にて社会実験
- 08...平成 11 年 9 月 4 日～11 月 30 日:長野～山梨県の 14 市町村にて社会実験
- 09...平成 12 年 4 月 24 日:「まちの駅連絡協議会」正式発足のための準備会  
日比谷 星陵会館にて、まちの駅に取り組む団体を中心に開催(約 100 名参加)
- 10...平成 12 年 7 月 19 日:まちの駅研究会  
KOTOBUKI D.I.センターにて、全国首長連携交流会の担当者を中心に開催(約 30 名参加)
- 11...平成 12 年 8 月 20～27 日:新潟～群馬県の 7 市町村にて社会実験  
まちの駅標準情報の提供の検討
- 12...平成 12 年 8 月 31 日:「まちの駅連絡協議会」正式発足会&フォーラム  
日本経済新聞社にて、まちの駅によるセクターを越えた連絡組織が発足(約 120 名参加)
- 13...平成 12 年 9 月 8 日～平成 13 年 3 月 15 日:長野～山梨県の 13 市町村にて社会実験
- 14...平成 12 年 10 月 7～29 日:茨城～栃木県の 10 市町村にて社会実験
- 15...平成 12 年 10 月 14～20 日:北海道紋別地域の 9 市町村にて社会実験
- 16...平成 12 年 10 月 31 日:「まちの駅」ホームページ開設
- 17...平成 12 年 12 月 31 日:インターネット博覧会「まちの駅」パビリオン開設(1 年間)
- 18...平成 13 年 2 月 20 日～28 日:石川～富山～岐阜県の 15 市町村にて社会実験  
標準情報の提供方法、フォーマット等の検討
- 19...平成 13 年 8 月 1 日～10 月 31 日:新潟～群馬県の 11 ヶ所にて社会実験

子どもの体験学習を通じた「まちの駅」ツアーの検討

- 20...平成 13 年 8 月 31 日:「まちの駅」全国フォーラム  
日本経済新聞社にて、まちの駅設営者(予定含む)を中心に開催(約 130 名参加)
- 21...平成 13 年 9 月 1 日~10 月 31 日:石川~富山~岐阜県の 24 ケ所にて社会実験  
統一規格パンフレット・地図の共同作成・設置
- 22...平成 13 年 10 月 16 日~22 日:北海道紋別地域の 7 ケ所にて社会実験
- 23...平成 13 年 11 月 17 日~12 月 9 日:茨城~栃木~群馬県の 21 ケ所で社会実験  
民間版テーマタイプのまちの駅ネットワークの強化
- 24...平成 13 年 11 月 1 日~平成 14 年 2 月 28 日:福岡県の甘木朝倉地域 21 ケ所にて社会実験
- 25...平成 14 年 1 月 1 日:まちの駅公式サイト「まちの駅どっと混む」開設
- 26...平成 14 年 3 月 23 日:「まちの駅」全国フォーラム in 櫛形 (山梨県)  
櫛形町中央公民館にて、まちの駅設営者・まちづくり関係者を中心に開催(約 130 名参加)
- 27...平成 14 年 7 月 3 日:「まちの駅連絡協議会」総会・勉強会  
KOTOBUKI D.I.センターにて、まちの駅設営者を中心に開催(約 90 名参加)
- 28...平成 14 年 8 月 31 日:まちの駅メールマガジン 創刊 (月一回発行)
- 29...平成 14 年 9 月 13 日~:甘木・朝倉地域の 45 ケ所にて連携推進(リニューアルオープン)
- 30...平成 14 年 10 月 1 日~11 月 30 日:北陸地域の 11 ケ所にて社会実験(連携強化期間)
- 31...平成 14 年 10 月下旬~12 月下旬:関越地域の 11 ケ所にて連携推進
- 32...平成 14 年 11 月 1 日~22 日:福岡地域の 7 市町村にて社会実験
- 33...平成 14 年 1 月 15 日~2 月 28 日:北関東地域の 41 ケ所にて連携推進
- 34...平成 14 年 2 月 8 日~21 日:飛騨・高山地域の 6 ケ所にて社会実験
- 35...平成 15 年 8 月 29 日:第 4 回「まちの駅連絡協議会」総会・勉強会



## 6.平成 14 年度:まちの駅の取り組み

平成 14 年度は、インターネット博覧会終了とともに、まちの駅公式サイトをリニューアルオープンし、全国への情報発信と共に、関係者どうしの交流の場づくりを図った。

昨年度から取り組みが進んでいる「健康の駅」や「楽校の駅」など特殊な機能やテーマを持つ施設の参加により、民間の施設などの参加が増加している。また、福岡県の甘木朝倉地域での取り組みに代表される、地域に貢献したい住民に機会を与えるような、公募制によるまちの駅の取り組みも進んでいる。

常設化する施設も増え、それぞれのまちの駅での情報やサービスの提供方法、運営方法なども、昨年度より具体的な研究・検討が行われてきている。特に、共通ベースマップ使用による共同での(大型)地図作成・検討や、まち(の駅)ごとの共通形態でのパンフレットの作成などがあげられる。

また、まちの駅の水準を向上させていくため、施設の顔である案内人に定期的な研修を行ったり、情報の発信方法についてのチェックリストを設けたりする等、数地域で実験的に取り組み、評価システムを構築しつつある。

### 社会実験(連携推進・強化)の実施

今年度は6地域122ヶ所の施設で「まちの駅」の社会実験(連携推進・強化)が実施された。

1. 栃木～茨城県的那珂川流域 8ヶ所にて川の駅実験実施 (平成14年8月23日～10月14日)
2. 新潟～群馬県の11ヶ所にて実施 (平成14年10月1日～12月31日)
3. 石川～富山県の11ヶ所にて実施 (平成14年10月1日～11月30日)
4. 福岡県の10ヶ所にて実施 (平成14年11月1日～21日)
5. 茨城～栃木～群馬県の41ヶ所にて実施 (平成15年1月15日～2月28日)
6. 岐阜県の飛騨高山地域6ヶ所にて実施 (平成15年2月8日～21日)
7. 福岡県の甘木朝倉地域45ヶ所にて実施 (平成14年9月13日～)

今年度は、ベースマップの統一による地図の作成、連携パンフレットのサイズ統一等を、各地域共通で行った(甘木朝倉地域をのぞく)。



読売新聞 平成14年12月17日掲載記事

### フォーラム・勉強会の開催

株式会社 KOTOBUKI、日本経済新聞社の協力を得、全国フォーラムを開催し、新聞に広告を掲載する等広く全国にPRした。

1. まちの駅連絡協議会総会・勉強会 (平成14年7月3日, 於:東京都 KOTOBUKI D.I.センター)
2. 福岡県 まちの駅連携フォーラム (平成14年12月4日, 於:福岡県 朝倉町民センター)
3. 北関東地域 300人交流会 全体フォーラム まちの駅部会 (平成15年2月15日, 於:宇都宮市 宇都宮大学工学部)
4. 北陸地域 みちと笑顔で暮らしをつなぐ,地域連携フォーラム (平成15年3月25日, 於:井波町 木彫りの里創遊館)

平成14年7月3日に開催した、まちの駅連絡協議会 総会・勉強会では、役員会・総会...13年度の報告と14年度の方針確認、実践型まちの駅、テーマタイプのまちの駅モデル事例の紹介、連携方策の取り組み紹介(統一パンフレット、大型連携マップ、道の駅との連携方策等)、まちの駅全国展開に向けた意見交換などを行った。

役員会・総会にて、石川豊氏(前・櫛形町長)から森民夫氏(長岡市長)に、会長が引き継がれた。



平成14年7月3日 まちの駅連絡協議会総会・勉強会

### 連携イベント・研修等の開催

まちの駅どうして連携して行っている物産展や「連携なべ」イベントのほか、案内人を対象とした「もてなし研修」や、まちの駅の「トイレ探検隊」等、まちの駅のレベルアップや魅力強化のための企画も実施した。

1. まちの駅海山とことん交流会  
(平成 14 年 9 月 20 日, 新潟県柏崎市 ホテル SEAPORT)
2. まちの駅「食の」連携物産展  
(平成 14 年 10 月 20 日, 富山県高岡市 まちの駅たかおか)
3. いきいき朝市フェスティバル (平成 14 年 11 月 10 日, 山梨県白根町 白根徳洲会病院)
4. 担当者合同視察ツアー (平成 14 年 11 月 13 日(第一回) 21 日(第二回), 福岡県のまちの駅)
5. まちの駅モニターツアー (平成 14 年 11 月 19 日, 福岡県のまちの駅7ヶ所)
6. 「子どもの地蔵画展」(平成 14 年 11 月 25 日～12 月 1 日, 群馬県前橋市 セントポールギャラリー)
7. まちの駅スタッフ“もてなし研修” & モデル施設視察ツアー  
(平成 14 年 12 月 10 日～11 日, 宇都宮市 総合福祉センター)
8. 地域まちの駅連携なべ「山海汁」・PR 展示  
(平成 15 年 2 月 2 日～5 日, 群馬県子持村 道の駅こもち)
9. まちの駅紹介・活動パネル展示 (平成 15 年 2 月 6 日～11 日, 栃木市 栃木蔵の街観光館)
10. 北関東地域 まちの駅トイレ探検隊 & トイレコンクール  
(平成 15 年 2 月 8 日～11 日, 北関東3県のまちの駅)
11. 健康の駅 & 交流ボランティア 実験イベント  
(平成 15 年 3 月 8 日, 群馬県前橋市 広瀬川クリニック)



平成 14 年 12 月 10 日 もてなし研修

パンフレット作成例  
(富山県氷見市)

### 共通形態でのパンフレットの作成

社会実験(連携推進・強化)の行われた地域を中心に、共通のフォーマットによるパンフレットを作成し、まちの駅どうして置き合った。

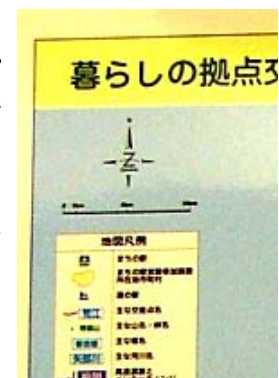
作成地域...茨城県結城市、栃木県宇都宮市・葛生町、群馬県前橋市・新町、新潟県長岡市、山梨県櫛形町、富山県氷見市・高岡市・平村・上平村、福岡県古賀市・甘木市・新宮町・那珂川町・朝倉町・瀬高町・立花町・吉井町 の 19 市町村 22 ヶ所で作成した。



### 共通ベースマップ使用による大型地図作成

ゼンリンの協力を得、福岡県・関東地域・北関東地域において、大型マップ(B1 版・A1 版)を作成し、まちの駅の各施設、関係機関に掲示した。また、栃木県では特に、まちの駅だけでなく、各まちのシンボリックな施設を紹介するマップも作成した。

各駅の活動、動きが見えるよう、最新情報を自由に記入できるような吹き出し型のマグネット版を作成し、鉄製・マグネット製の地図に貼って掲示するという方法を検討していく方法である。



福岡県で作成した大型地図

**全国情報発信サイトの拡充、メールマガジンの発行**

平成 14 年 1 月 1 日から「まちの駅どっと混む (http://machinoeki.com)」を開設し、より使いやすく分かりやすいまちの駅関係者のポータルサイトとして、主に、まちの駅関係者のノウハウ取得の場、各地域のまちの駅事例の紹介の場、まちの駅設営者の交流の場等を設け、情報発信を行っている。

平成 14 年 8 月から、まちの駅メールマガジン(まめマガ)を月一回発行し、モデル的なまちの駅の紹介、元気なスタッフの紹介を中心に情報を提供し、それと平行する形で、サイト内にて月毎の特集を組み紹介をしている。

まちの駅どっと混むの画面(上)  
メールマガジン(左) / 案内人図鑑(右)



**オリジナル什器の商品化**

昨年度より開発してきたまちの駅の標準情報、パンフレット等を提供するための什器(10 段のトレイ型)を商品化した。ストック用の空間や入れ替え自由な表示板等、それぞれの施設で工夫した利用が可能。

種類	サイズ	標準販売価格	色
フルサイズ	H1800mm × W900mm × D480mm	60,000 円	白
ハーフサイズ	H1800mm × W600mm × D480mm	55,000 円	マット黒



マット黒ハーフサイズ

**7.平成 15 年度:まちの駅の取り組み予定**

今年度は、社会実験を開始してから6年、常設のまちの駅を中心とした全国の協議会を発足して4年目となる。

これまで、社会実験という形で複数の地域をつなぐ「連携の拠点」として「まちの駅」の取り組みを行ってきている一方、ひとつのまち・コミュニティの単位で活動を支える「まちづくりの拠点」としての「まちの駅」の役割も重要視されてきた。

そこで、社会実験の形態をとり、先進的な取り組みを行ってきている拠点・活動に対し、それぞれのまちで地道な活動を行ってきている常設のまちの駅の位置付けを、明確にする必要がある。常設化のための一手法として、期間を限定し、まちの駅の仮設を行いながら、常設のまちの駅の連携による新しいくづくりの展開を図っていく。

「まちの駅連絡協議会」の今年度の重点課題は、認定・入会制度の再検討・再定義、スタッフ研修の定期的開催に向けたメニュー・システムの立ち上げ、各駅の円滑な情報受発信システムの構築である。これらを確立していくためには、モデル的なまちの駅関係者の実践的なノウハウと専門家による権威づけが必要となる。

総会・勉強会(平成 15 年 8 月 29 日, 東京都内で開催予定)にて、今までの設置・認定、入会等の制度的な再検討を行うとともに、年間を通して情報やサービスの提供等の具体的・実践的なシステムの構築に取り組む方向である。

各地域で取り組まれる「まちの駅」での重点検討課題としては、広域でのまちづくりの連携を進めるツールとしての 地図・パンフレット等の作成、 共同・連携企画の実施が挙げられる。言うまでもなく、これらの取り組みには元気な地元まちづくり関係者との協力・連携が不可欠である。

以上のことに重点を置きながら、各地域で柔軟な取り組みを行う。

#### 社会実験・連携強化の実施予定

1. 関越地域(新潟～群馬県)
2. 北陸地域(石川～富山県)
3. 北関東地域(茨城～栃木～群馬県)
4. 飛騨地域(岐阜県)
5. 福岡県内
6. 甘木・朝倉地域(福岡県)
7. 鹿児島県内
8. 三重県内
9. 沿海地域(全国約 10 地域)  
- 海の駅ネットワーク -
10. 那珂川流域(栃木～茨城県)  
- 川の駅ネットワーク -



### 8.平成 15 年度:まちの駅連絡協議会スケジュール

	連絡協議会	各地域のまちの駅(予定)	
4 月	・14 年度報告作成・発送	↑	
5 月		<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">関越地域 北関東地域 白木朝倉地域</div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">北陸地域</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">↑</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">三重県</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">↕</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">福岡県</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">↕</div> </div> </div>	
6 月	・学識者・専門家による まちの駅検討会 (東京都内)		
7 月			
8 月	・第 4 回まちの駅連絡協議会総会・勉強会 (8.29. 都内を予定)		
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	・まちの駅フォーラム in 長岡 (長岡市内を予定)		↓
3 月			

月一回、月末にメールマガジンを発行する。

## 9.役員および事務局

名誉会長.....石川 豊 (南アルプス市長)  
会長.....森 民夫 (新潟県長岡市長)  
副会長.....石田 芳弘 (愛知県犬山市長)  
" .....井出 隆雄 (NPO 地域交流センター 理事)

### 役員(幹事)

北海道.....太田 昇 (帯広 NPO28 サロン 専務理事)  
奥山 壽雄 (NPO ネット・プロジェクト・オホーツク・クラスター 理事長)  
坂下 利明 (北海道白老町長)  
東北.....山口 通男 (岩手県新里町長)  
太田 芳文 (秋田県角館町長)  
関東甲信越...鈴木 和雄 (群馬県新治町長)  
望月 教三 (山梨県中富町長)  
西川 正純 (新潟県柏崎市長)  
東海北陸.....石腰 保昭 (岐阜県宮川町長)  
小谷 伸一 (岐阜県丹生川町長)  
伏江 努 (株式会社 まちの駅たかおか 代表取締役)  
中国四国.....石原 真一 (島根県東出雲町長)  
吉村 文次 (高知 NPO 理事長)  
専門家等.....石川 治江 (NPO 法人 ケア・センターやわらぎ 代表理事)  
大倉 久直 (茨城県立中央病院 副委員長)  
小笠原 保子 (TBS アナウンサー)  
三浦 昇 (大阪テレビ 東京支社長)  
横島 庄治 (元・高崎経済大学教授)  
岡山 和生 (国土交通省河川局河川環境課長、湧志会 代表幹事)  
高橋 志保彦 (神奈川大学教授、日本トイレ協会 副会長)

相談役.....糠谷 真平 (国民生活センター 理事長)  
田村 明 (法政大学名誉教授、まちづくり学会 会長)

事務局は NPO 地域交流センター(東京)におく。

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-11-5 セントラル新橋ビル 3 階

TEL:03-3581-2700 FAX:03-3593-1374

事務局長:田中栄治(特定非営利活動法人 地域交流センター 代表理事)

伝えたいこと、山ほどあります。



まちの駅に関する情報は、まちの駅のホームページで!!

<http://machinoeki.com>